

ゼンショーホールディングス株式会社が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、ゼンショーホールディングス株式会社（以下「本法人」）が発行する第5回サステナビリティボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2022年6月13日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券による調達資金は、工場・外食チェーン店舗の空調設備更新・新規店舗への導入、工場・店舗駐車場のLED化、はま寿司の店舗屋根における太陽光設備の導入、チラー水洗浄機・コールドチェーン設備の導入、はま寿司の店舗へのストレートレーン導入、フェアトレードによる生産者支援に充当される予定です。

また、本債券の発行にあたって、ICMA（国際資本市場協会）のグリーンボンド原則及びソーシャルボンド原則等に基づいた「サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から最上位評価である「SU1（F）」を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上